

影絵劇フェスティバル全国縦断公演

角笛シルエット劇場

つのぶえのうた



たいらいさお

岩田瞳

童謡歌手のライブで綴る

童謡ファンタジー



吉村健洋

関根しづか



音楽／松山祐士

構成・演出／角笛文芸部

ももたろう

脚本／杉井ギサブロー

演出／角笛文芸部

音楽／宇野誠一郎

声の出演／古今亭志ん朝 他



文化庁 大規模かつ質の高い文化芸術活動を核とした
アートキャラバン事業

影絵 まゆずみしづか

オープニング演出 平常 (たいらじょう)

舞台製作 山中勉

企画 白石武士

2021年度文化庁
アートキャラバン事業

影絵劇フェスティバル全国縦断公演
角笛シルエット劇場

影絵の躍動感をオープンビューのライブパフォーマンスで！

わたしたち劇団角笛は、1963年に東京で産声を上げました。以来58年間、光と影で織りなす影絵人形劇一筋でやってきましたが、舞台装置や照明機材などは技術の進化とともにあって創業当時から大きく変わっています。角笛はこうした変化に寄り添いながらも、昔ながらのやさしい光と影にこだわり、子どもたちをワクワクさせるような躍動感ある手作りの影絵劇を目指しています。今年は、舞台裏を垣間見せる新しい試み「オープンビュー」に挑戦します。子どもたちも、スクリーンの裏側にはどのような動きがあるのか興味津々でしょう。人形操る様子やセット転換の緊張感などを味わってほしいと思います。

新演出による最初の作品は、軽快なリズムに乗せて物語が進む「ももたろう」です。イヌやサルなどの仲間たちと一緒に、難関に立ち向かうももたろうの姿を子どもたちに伝えたい。そんな思いから選びました。

同時上演「つのぶえのうた」は、アートキャラバン事業の特別バージョン、童謡歌手の生の歌声をお楽しみください。劇団角笛の新たな挑戦をご支援いただけますようお願い申し上げます。

日本むかしばなし ももたろう

おばあさんが川で洗たくをしていると、大きな桃がながれできました。持つて帰ると、これはびっくり、桃の中から元気な男の子が出てきました。おじいさんは「ももたろう」と名づけました。ももたろうはぐんぐん大きくなり、力も強くなりました。

そのころ、鬼たちが村をあらし、人々をこまらせていました。ももたろうは、きびだんごを腰に、イヌ、サル、キジをおともにつれ、鬼たいじに出ました。



つのぶえのうた

♪ 光の妖精 クックちゃんと
うたのおさんぽへ でかけよう♪
<曲目>

クックちゃんのおさんぽ
どんな色がすき バスごっこ
山の音楽家 パンダうさぎコアラ
アイアイ ひらひらひら
にじのむこうに など

※曲目は変更する場合がございます。

※会場により出演歌手はかわります。



劇団角笛

T176-0014 東京都練馬区豊玉南2-22-6

□ 03-3994-7624(代) FAX 03-3994-7635

<http://www.tsunobue.co.jp> E-mail :info@tsunobue.co.jp